

1. 開催年月日 平成30年5月12日(土)10時00分～11時00分

2. 開催場所 FMいちのみや株式会社 本社

3. 委員出席 委員総数7名
出席委員6名

出席委員/尾上、加藤、関戸、谷口、丹羽、服部（敬称略、五十音順）

FMいちのみや/鳩山、竹内、鍋谷

4. 議題

審議番組 番組名／「妙子と涼の夢のタケハシ!」

「おぼうさんどっとこむ 林数馬のi-scope～自分探しの旅～」

5. 議事の概要 当社社員の挨拶を経て、審議番組の試聴、合評が行われた。

6. 審査番組

① 「妙子と涼の夢のタケハシ!」（10分） 2018年3月放送スタート

放送日 / 毎週月曜日 午後7時00分～午後7時30分

内 容 / ウエディングプランナーの妙子と、各務原市でミニトマトを栽培している涼の2人が、毎回様々なジャンルのゲストをお迎えして、ゲストの活動内容や想い、これからの夢を語る30分番組。

② 「おぼうさんどっとこむ 林数馬のi-scope～自分探しの旅～」（10分）2017年11月
放送スタート

放送日 / 毎週金曜日 午後9時～午後9時30分

毎週土曜日 午後2時～午後2時30分（再放送）

内 容 / 僧侶派遣、葬儀運営などを展開する仏事総合サービス企業

”おぼうさんどっとこむ”社長であり、僧侶でもある林 数馬が、
日々の出来事に対し感じた事を話す他、
番組に届いた質問・相談に対し、熱く答える30分番組。

7. 審議の内容

1. 新委員紹介、挨拶

① 「妙子と涼の夢のタケハシ！」

委員：この番組にはCMが入っていないけれども、お金を払っているのは誰？

会社：出演している人たち自身です。また、この番組自体をプロデュースをしている人がいて、その方にお任せしています。

委員：趣味の番組といえば、何も言えないのですが、誰が聞いているのかなと思う。

委員：ながら聴きには良い。深い話ではない。これくらいのボリュームの会話でいいかと思う。

委員：一般的には有名ではない様々な方に出てもらってるからこそ、気楽に聞ける。

委員：頭に残る内容ではなくて、運転をしているときに聞くくらい。

委員：毎回自分たちが知っているゲストを出してくるなら、最初に何を聞きたいと思って呼んだのかを提示してもらったり、最後にちゃんとしたまとめを入れるなどしないとよくわからないまま終わってしまうような。

誰でもラジオで話せますよ、という夢を与える枠としてうたっておくと、内容がプロアマ問わずでも容認されるのではないだろうか。
局としても放送していてやりやすいのでは。

②「おぼうさんどっとこむ」

委員：おもしろかった。これは局に対する意見だが、大手の局に比べて、コマーシャルも少なく、日曜もどの時間聞いても同じ印象がある。例えば、ハワイアンミュージックや南米ミュージックを特集したり、「この時間だからFMいちのみやに合わせなきゃ」と思わせるようなきっかけがほしい。最近は番宣が多い。これも今後検討してみたいだろうか。どこかに核があると、あえて聴こうと思う。

認知を上げるためにも、コマーシャルや核となるものを作っているだろうか。

会社：番宣に関しては、今後拡大していく予定です。

委員：番組をしませんか？という自主CMを作ってもいいのではないかと？

音楽セレクト枠を5000円くらいで営業して、番組内で宣伝してはどうか？

委員：普通に聞いていたら、素人っぽい内容だなと思っていたが、各番組の後ろにでも

「この番組は、ラジオ好きの三人で番組を作っています。みなさんもいかがですか？」などを入れておくと、「私もできるんだ！」と思って作ってみたい人が出てきたり、「だから素人っぽい人がやってるのか」と聞き手が納得できたりもするのでは。

委員：林数馬さんの声も話し方も素敵で、いいと思う。

8. 審議会の答申又は意見に対してとった処置の内容及び年月日

特になし

9. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 FMいちのみや自社ホームページ(<http://www.iwave765.com>)に掲載

公表の内容 FMいちのみや第18回番組審議委員会議事録

公表年月日 平成31年3月中

10. その他参考事項

特になし